

広

報

RUMOI

るもい

2017
2月号
No. 707



成人おめでとう

1月8日(日)、成人式が文化センターで行われました。会場に訪れた新成人たちは、艶やかな振

袖や背広などで着飾り、友人との久しぶりの再会に笑顔を弾ませながら、二十歳^{はたち}の門出を迎えた喜びを分かち合っていました。



■■ 今月の主な内容 ■■

- ② - ③ 特集 / 「第6次留萌市総合計画」が4月からスタートします①
- ④ - ⑦ 特集 / 「留萌市教育ビジョン」の概要について
- ⑧ - ⑨ 特集 / ごみを正しく分別していますか？
- ⑩ - ⑬ 議会だより
- ⑭ - ⑲ 暮らしのお知らせ
- ⑳ - ㉕ 健康ひろば
- ㉖ 連載 / 留萌ゆめ・みらい物語①
- ㉗ 留萌市情報アンテナ

■ 基本構想

● 4つの基本理念

▼4つの基本理念に基づき、留萌市の50年後、100年後を見据えた次の10年間のまちづくりに取り組めます。

【安全・安心なまち】

- ・自然災害や犯罪などから市民の命や財産を守るための基盤整備を計画的に実施します。
- ・町内会などの地域コミュニティを基礎とした自主防災への意識向上を図ります。

【活力あるまち】

- ・市民自らが留萌の魅力を積極的に発信する環境づくりを推進します。
- ・地域産業の強化や起業しやすい環境づくりに取り組み、新たな雇用と交流人口の拡大を図ります。

【充実した教育と健康のまち】

- ・幼児教育から高等学校教育までの連続性に配慮しつつ、小中学校の合わせて9年間を見通した一貫性のある質の高い教育の提供に努めます。
- ・るもい健康の駅などを拠点とした市民の健康増進や福祉の充実を図ります。

【コンパクトなまち】

- ・「市民」「企業」「行政」が一体となり、長期的な視点で留萌の魅力を高め、「生活」「産業」「観光」それぞれの拠点がつながるまちづくりを推進します。

● 基本テーマ（目指す都市像）

▼市民一人ひとりが主体的に生活の向上や課題解決に取り組み、今いる市民とこれから生まれてくる子どもたちが、次の時代も留萌市に住み続けたいと思えるまちづくりを進めるとともに、市民以外の方々に惹きつける夢と希望に溢れたまちづくりを推進します。



● 基本テーマ

「みんなで作る まち・ひと・きぼう
次の時代へ続く留萌」

● 6つの基本政策

▼基本政策は6つの区分に分かれています。各政策は単独ではなく、それぞれがつながりを持って連携しながら、広い視点に立ったまちづくりを推進します。



特集

問 市・政策調整課 ☎ 42-1809

「第6次留萌市総合計画」が 4月からスタートします①



広報るもい2～4月号（No.707～709）の全3回にわたり、「第6次留萌市総合計画」について特集します。

まちの将来像 長期的な行政計画

「第6次留萌市総合計画（平成29～38年度）」は、市の最上位計画として、将来のまちのあるべき姿（将来像）を示した計画で、長期的な視点で計画的に事業を進めていくための指針となります。総合計画は、「基本構想」「基本計画」「実施計画」の3つで構成されています。

● 基本構想

・計画の指針となり、「基本テーマ」「基本理念」「基本政策」という形で、まちづくりの方向性を示しています。

● 基本計画

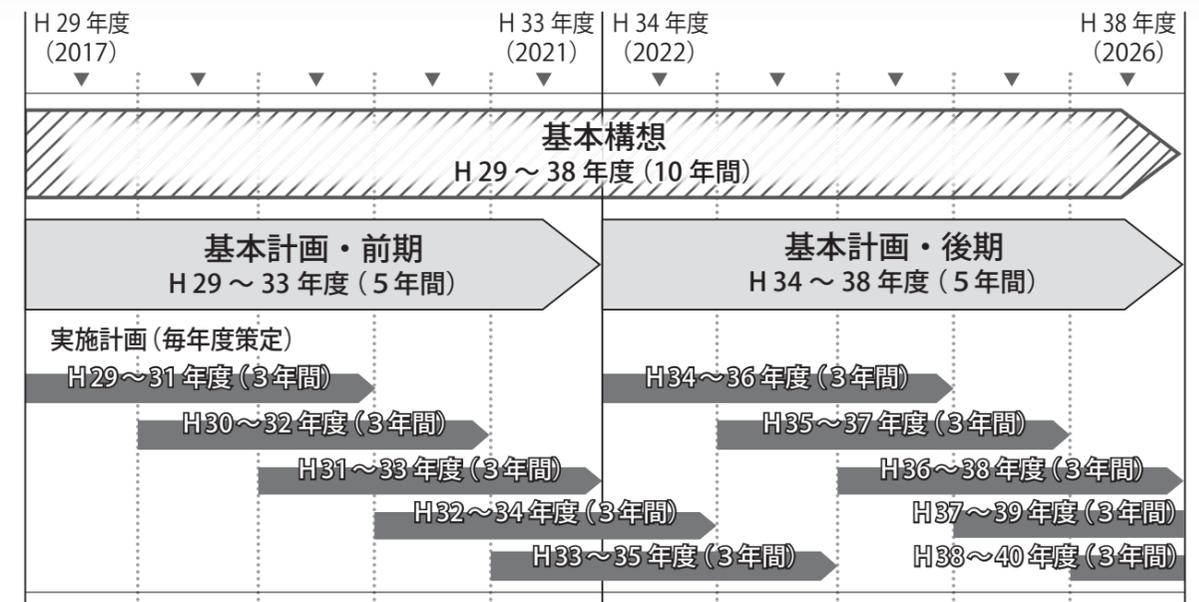
・目指す都市像の実現に向け、各成果指標・目標を設定しています。

● 実施計画

・市の仕事を進めるための事業計画で、予算編成や人員配置などを年度ごとに評価し、見直します。

市は、総合計画に基づき、皆さんの協力を得ながら、協働のまちづくりを進めていきます。なお、広報るもい3・4月号では、6つの基本政策について特集します。

■ 第6次留萌市総合計画の構成



基本構想は計画の指針となるため、「第6次留萌市総合計画」実施期間の10年間継続します。また、基本計画は5年間を一区切りとして前期と後期の2つに分かれています。実施計画は3年間の計画となりますが、予算編成や人員配置などを年度ごとに評価し、見直します。

■ 学校教育部門

個性や能力を最大限に発揮して夢や希望の実現に挑戦し、主体的に未来を切り開く「自立」の力と互いに支え合い、高め合い協働して社会を創造していく「共生」の力の両方をバランス良く育む学校教育を推進します。

● 確かな学力を身に付けるための教育の充実

① 幼保小連携の充実

・ 幼児教育と小学校教育との円滑な接続を意識したカリキュラムの編成など組織的・計画的な連携の充実に努めます。

② 小・中学校教育の充実

・ 9年間を見通した全体計画を作成し、小中一貫した考えに立った教育活動の充実を図るとともに、さまざまな分野で国際化が進む現代社会に対応でき、自らを表現することができる教育の充実に努めます。



▲市内小学校の授業風景

- | | |
|----------------------|----------------------|
| (1) 小中連携・小中一貫教育の推進 | (5) 確かな学力の育成 |
| (2) 共生の力を育む教育の推進 | (6) 児童生徒の実情に応じた学びの支援 |
| (3) 世界での活躍を実現する教育の推進 | (7) 中高連携の取り組み |
| (4) キャリア教育の推進 | |

● 豊かな心の育成

① 郷土に誇りを持った教育の推進

・ 留萌に愛着を持ち、郷土の発展に積極的にかかわる心を育むため、地域に貢献する人物や留萌市の礎を築いた先人、郷土の歴史などについて学ぶことができる学習機会の充実を図ります。

② 豊かな人間性の育成

・ 学校教育全体を通じ、道徳的価値について多面的・多角的に学ぶことができる道徳教育の充実を図ります。

③ 人間関係を築く力の育成

・ 学校行事や学年交流、小学校同士の連携などの充実を図り、心が通じ合う学級づくり、集団づくりに努めます。

④ 子どもの心に寄り添った生徒指導の充実

・ 子どもたちが悩みや不安を乗り越えて自立することができる指導や相談体制の充実に努めます。

⑤ 読書活動の推進

・ 本を身近に感じることができ、読書活動しやすい環境づくりに努めます。

⑥ 防災教育の充実

・ 自然災害に関する学習や防災訓練などの充実を図り、子どもたちが自らの命を守ることができる力を育みます。



▲市内小中学校の給食でかずの子メニューを提供

特集

「留萌市教育ビジョン」の概要について

「留萌市教育ビジョン（平成29～38年度）」は、今後の10年を展望し、教育の目指すべき姿を示しています。



平成29年度から始まる「留萌市教育ビジョン（以下・教育ビジョン）」は、「第6次留萌市総合計画（29～38年度）」の基本構想と連動し、教育が担う役割を示しているほか、学校教育・社会教育を推進するための目標や方針などを定めています。

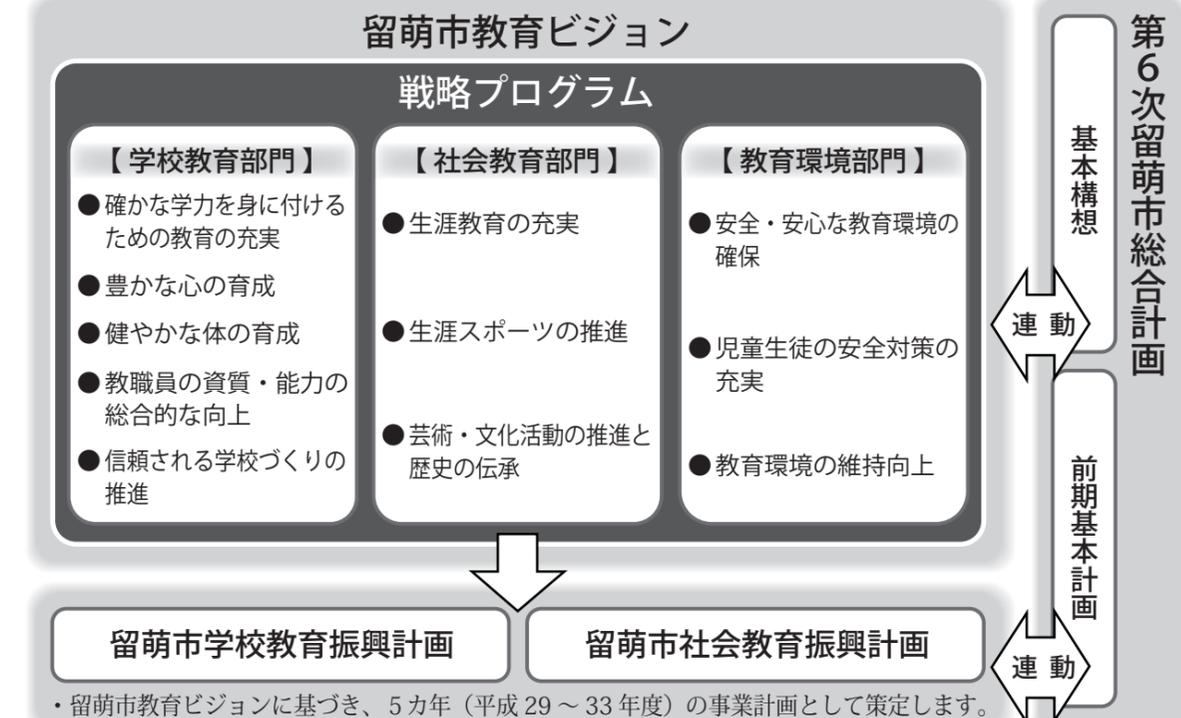
教育ビジョンは、「学校教育部門」「社会教育部門」「教育環境部門」の3つで構成されており、部門ごとに基本目標となる「戦略プログラム」を掲げています。

また、総合計画の前期基本計画と連動し、29年度から33年度まで取り組む事業計画として「留萌市学校教育振興計画」「留萌市社会教育振興計画」をそれぞれ策定し、教育ビジョンの実現を目指します。

市・教育委員会は、教育ビジョンに基づき、皆さんが生涯にわたり学習・文化・スポーツ活動を楽しめることができる環境づくりに取り組み、誰もが目標に向かって成長し、希望に満ちた生活を送ることができる学校教育・社会教育を推進していきます。

「留萌市教育ビジョン」教育目標や方針を策定

■ 留萌市教育ビジョンの相関図



③競技スポーツとスポーツ関係団体との連携支援

- 各競技団体などとの情報交換や連携を深め、スポーツ振興を推進するとともに、交流人口の拡大による地域の活性化に努めます。

● 芸術・文化活動の推進と歴史の伝承

①芸術・文化活動への支援と顕彰

- 芸術・文化活動の促進と鑑賞機会の提供に努めるとともに、功績のある個人や団体を顕彰し、文化の普及・振興に努めます。

②芸術・文化活動の担い手育成

- 各種教育機関や関係団体などと連携し、専門知識の継承や市民が芸術・文化に親しむ機会を拡大しながら、次世代の文化の担い手の育成に努めます。

③文化財の保存と活用の推進

- 地域の歴史・文化の資料収集などに努めるとともに、適切な保存と活用を図ります。また、文化遺産の把握に努めるとともに、文化財に指定して適切な保存・保護に努めます。

■ 教育環境部門

教育環境の安全確保に努め、適正な施設管理を推進するとともに、地域の実情やニーズなどを考慮しながら、市民が生涯にわたり、学習・文化・スポーツ活動を楽しむことができる安全・安心な質の高い教育環境の整備に努めます。

● 安全・安心な教育環境の確保

①学校施設などの環境整備

- 児童生徒の安全・安心を確保に努めます。また、安全・安心な学校給食を安定して提供できる環境整備に取り組むとともに、食物アレルギーがある児童生徒への対応の充実に努めます。

②教職員住宅の環境整備

- 教職員住宅の管理戸数を整理するとともに、老朽化対策などに取り組みます。

③社会教育施設の環境整備

- 中央公民館などの社会教育施設の老朽化対策や計画的な施設整備に努めます。

● 児童生徒の安全対策の充実

- P T Aや地域住民、スクールガードリーダーなどの協力を得ながら、地域ぐるみで通学路の安全確保に努めるとともに、「留萌市通学路安全推進協議会」による合同点検・安全対策を進めます。

● 教育環境の維持向上

①学校配置の適正化

- 子どもたちにとって望ましい教育環境の維持や向上を図るため、関係機関などと十分に検証しながら、学校配置の適正化に向けた検討を進めます。

②児童生徒の実情に応じた学びの支援

- 経済的な理由や心身の障がいなどの事情で制約されることなく全ての児童生徒が安心して必要な力を身に付けていくことができる学習環境の提供に努めます。

③家庭環境の充実

- 子どもたちが健やかに成長できる家庭環境を整えるため、相談体制の充実などに努めます。

● 健やかな体の育成

- 「健康教育」「運動に親しむことができる環境づくり」「食育」の充実に努めます。

● 教職員の資質・能力の総合的な向上

- 授業力の向上など教職員の資質・能力を高めるため、研修支援や研修内容の充実に努めます。

● 信頼される学校づくりの推進

①学校と家庭・地域の連携による学校運営の推進

- 家庭や地域に信頼される学校づくりに努めるとともに、「コミュニティ・スクール」を導入し、家庭や地域の声を生かした学校運営を進めます。

②学校評価の充実とチーム学校の推進

- 教職員や専門的スタッフなどが連携し、1つのチームとしてそれぞれの専門性を発揮できる学校組織全体の総合力を高めます。

■ 社会教育部門

子どもからお年寄りまでのさまざまな学習ニーズに応える社会教育事業を市民協働で進め、「学習支援体制の充実」「スポーツを楽しむ環境づくり」などに取り組み、学習活動を支える施設の充実や学習機会の整備を進めます。

● 生涯教育の充実

①学習支援体制の充実

- 市民のニーズに応じた学習プログラムの充実や「学び」の環境づくりを進めるとともに、多くの市民が生涯学習への関心を高めることができる体制の充実に努めます。

②学習機会の提供

- さまざまな世代への学習機会を提供するとともに、ニーズに応じた学習機会の充実に努めます。

③地域コミュニティづくりの推進

- 地域の歴史や文化、防災活動などへの関心を高めるとともに、学習成果を地域に還元できる体制づくりに努めます。

④学習環境の整備

- 各種団体の自主的な活動の支援を進めるとともに、市立留萌図書館の環境整備やサービスの充実、学校図書館への支援に努めます。



▲出前講座「留萌ふるさと学習」

● 生涯スポーツの推進

①スポーツを楽しむ環境づくり

- イベントや教室を開催し、スポーツに親しむ機会の充実を図るとともに、誰もがスポーツを楽しむことができる環境づくりに努めます。

②地域スポーツ活動の推進

- 総合型地域スポーツクラブと連携した体制づくりを構築し、生涯スポーツ社会の基盤づくりに努めます。



▲「つくばユニテッドSunGALIA」バレーボール教室

● ごみの分別に関するQ&A

▼ごみの分別に関するお問い合わせのうち、特に問い合わせが多かったものを抜粋してご紹介します。

Q. ごみ袋の中にごみの入った小袋を入れたら駄目なの？

A. ごみの分別の種類を問わず、ごみ袋が二重になる（袋の中に小袋を入れるというような）出し方はしないでください。



Q. 可燃ごみも不燃ごみも埋め立てられているが、何が違うの？

A. 「可燃系埋め立てごみ」は将来、リサイクルすることを予定しています。そのため、「不燃系埋め立てごみ」とは分けて埋め立てています。

Q. 紙のリサイクルについて教えてください

A. 紙製容器は段ボールなどにリサイクルされています。また、雑紙はティッシュペーパーやトイレットペーパーなどにリサイクルされています。



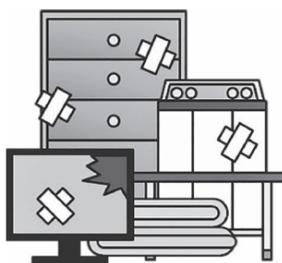
Q. プラスチック製の靴ベラは何ごみ？

A. プラスチック製品ですが、容器ではないため、「不燃系埋め立てごみ」となります。

Q. カセットコンロで使用したカセットボンベは何ごみ？

A. 「金属類」となります。中のガスを使い切り、火の気のない場所で缶に穴を開けてから出してください。なお、カセットボンベのふた（プラスチック製）は、「プラスチック製容器」となります。

■ 粗大ごみの回収について



▼粗大ごみの回収は、留萌南部衛生組合で受け付けており、地区ごとに毎月1回の回収日が決まっています。

粗大ごみの回収を希望する方は、収集日2日前の午後3時までに留萌南部衛生組合へお申し込みください。

なお、地区ごとの回収日は、「広報るもい（今月号は19ページ）」などをご覧ください。

問申 留萌南部衛生組合 ☎ 43-2555

ごみの分別の詳細については、留萌南部衛生組合発行「ごみ分別ハンドブック（平成28年改訂版）」または市発行「留萌市家庭ごみ収集カレンダー」をご確認いただくか、留萌南部衛生組合ホームページ（<http://www.1a.biglobe.ne.jp/ru-nanbu>）または市ホームページ（<http://www.e-rumoi.jp/>）をご覧ください。

特集

ごみを正しく分別していますか？

ごみを正しく分別することは、ごみの削減や資源の有効活用につながります。皆様のご協力をお願いします。



■ ごみ分別について

市内のごみの分別は平成25年4月に改正されました。しかし、残念なことに改正から3年が経った現在も、間違った分別のままで出されているごみが後を絶ちません。

ごみの分別を改善することは、ごみの資源化を推進することになります。みんなが快適に暮らすことができるまちづくりを進めるため、ごみの分別は正しく行いましょう。

● ごみの分別

▼市内のごみの分別は、次のとおりです。

【可燃系埋め立てごみ】

- ・汚れた紙 ・紙コップ ・紙皿
- ・コーヒーの紙フィルター ・レシート
- ・汚れたプラスチック製容器など

【不燃系埋め立てごみ】

- ・アルミホイル ・陶器 ・紙おむつ
- ・ガラス ・革製品
- ・硬質プラスチックなど

【生ごみ】

- ・残飯 ・料理くず
- ・果物 ・菓子 ・茶殻
- ・観賞用草花など



【缶】【瓶】

【プラスチック製容器】

- ・右記のマークの表示されているプラスチック製容器が対象となります。



【ペットボトル】

- ・右記のマークの表示されているペットボトルが対象となります。



【紙製容器】

- ・右記のマークの表示されている紙製容器が対象となります。



【白色トレイ】

【発泡スチロール】

【雑紙】

【金属類】 ・家庭で使用された金物

【小型家電】 ・30センチ未満のもの

【粗大ごみ】

【新聞】【雑誌】

【段ボール】【紙パック】

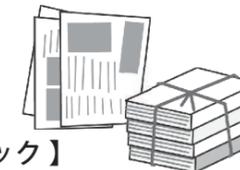
【廃食用油】

【危険ごみ】

- ・乾電池 ・蛍光灯など

【木くず】

【草・剪定枝】



地方創生及び総合計画に関する特別委員会からの報告

平成27年6月に「地方創生及び総合計画に関する特別委員会」が設置されてから、32回の特別委員会で議論を重ねてきました。

9月に第6次総合計画（素案）に対して議会提言を行い、対応状況の報告を求めました。

提言内容として、①総合計画における責任主体の明確化（市としての責任と主体性をもって基本理念や基本構想を示すべきである）②委員会調査における意見の精査（第5次総合計画検証調書の対応等、再度必要な修正を図り、計画に反映させていただきたい）③政策課題の重点化と見える化（総合計画は、ともすれば総花的計画となり具体的な方向性が市民に分かりづらいものとなる。市の重要課題を選択と集中の視点で解決するための実効性の高い計画として取り組むこと）④総合計画における行財政運営（7年間の健全化計画の取り組みを二度と繰り返さ

ないよう、限られた行政資源を活用し、新たな行財政運営のあり方などについて明確にされたい）⑤協働のまちづくり（自治基本条例では、まちづくりは「協働」が基本原則である。また、計画のキーワードの中に「人づくり」が掲げられているので、整合性を図ること）⑥基本計画に関する事項（数値目標の設定について、前期の方向性との整合性や指標とする数値の妥当性を精査すること。また、項目によっては第5次と同様に「市民満足度」を数値目標とすること）の6項目を提言し、おおむね反映された基本構想および基本計画（案）が10月の第4回臨時会において特別委員会に付託され、第1・第2分科会に分かれて審査し、11月17日の特別委員会での討論・採決を経て、原案可決すべきものと決定し、全ての調査活動は終了しました。

第1 常任委員会からの報告

11月22日、第1 常任委員会が行われ留萌市除雪計画について次の報告がされました。

留萌市では市民の皆さんが安全で安心な冬を過ごせるよう、効率的で効果的な除排雪による公共サービスを提供すること、行政と市民、事業所などと協働し、除排雪への協力・支援を目指して除雪計画を策定しています。

本年度の主要な取り組みとしては、除排雪連携協議会を引き続き開催し、大雪時に優先する路線の確認、配車調整など効率的に除排雪を行い道路確保に努めます。新しい取り組みとして、各町内会に対して「小型除雪機械無料貸出事業」を試験的に実施し、市道だけでなく私道（生活道路）の除雪にも対応します。

市民雪捨場は昨年と同じく、「大和田8線左沢」「ゴールデンビーチるもい」の2カ所を開設し、利便性の向上を図ります。



▲安心・安全な道路環境を確保する除排雪

第2 常任委員会からの報告

12月14日、留萌市幼児療育通園センターの整備方針について、教育委員会から報告を受けました。

幼児療育通園センターは、施設や設備の老朽化、利用者の増加に伴う療育環境の整備が課題となっており、廃校舎利活用と新築の場合を検討した結果、旧留萌市立病院跡地への新築の方針が打ち出されました。常任委員会としては、保護者懇談会で出された意見、高橋市政の重点的な施設整備に位置付けられていること、留萌市公共施設等総合管理計画との整合性、中期財政計画を踏まえ、議会全体の協議が必要であると判断しました。

12月21日、幼児療育通園センターの視察に行き、施設全体の老朽化確認や課題となっている設備の改善等現状把握をし、今後の協議の参考としました。



▲療育環境の整備が課題となる幼児療育通園センター

議会です こんにちは

もくじ

- P 10 ・ JR北海道留萌線存続を求め意見書提出
- P 11 ・ 地方創生及び総合計画に関する特別委員会からの報告
・ 各常任委員会からの報告
- P 12～13 ・ 行政視察を行いました！
- P 14～16 ・ 第4回定例会一般質問項目
- P 17 ・ こんなことが決まりました
・ 各組織議会からの報告 ほか

JR北海道留萌線存続を求め意見書提出

JR北海道の経営再建など支援措置を国などに要請

「留萌線検討対策会議」は平成28年4月、留萌市長・増毛町長が留萌―増毛間の廃止提案に対し同意したことを受け、5月に留萌―増毛間からJR留萌線全線に関する調査・研究を目的とするため、「留萌線対策会議」に名称を改正しました。

6月、8月には正副議長が深川市、沼田町、秩父別町の各沿線議会を訪問し、今後の連携について情報交換を進めたところです。

また、この間JR北海道が「持続可能な交通体系のあり方」を発表し、秋口以降「JR単独では維持困難な線区」の沿線自治体と協議に入る考えを示したことを受け、9月に「JR留萌線（深川―留萌）維持に向けて」とした要請文を関係する国会議員、道議会議員に送付、さらに11月「JR北海道の経営再建及び路線維持に向けた支援措置について」と題した要望文を北海道市議会議長会中央

実行運動として提出し、道内選出の全ての国会議員、国土交通省幹部など、関係機関に対して要請、働きかけを行いました。

沿線議会との情報交換を深める

しかし、努力の甲斐なく、JR北海道は「JR単独では維持困難な線区」10路線13区間を発表し、JR留萌線については「廃止・バス転換の検討線区」という大変厳しい内容となりました。12月4日、留萌線（留萌―増毛間）のお別れセレモニーが開かれ、95年の歴史にピリオドを打ちました。

今後、当会議は、「行政との連携・協議」、「沿線議会との情報交



▲ありがとう留萌本線(留萌～増毛間)お別れセレモニー

換」をさらに深めていくとともに、早急な対応策として、議会の意思を明確に表明するため、平成28年第4回定例会で「JR北海道留萌線存続を求める意見書」を可決し、内閣総理大臣を始め、関係省庁に送付しました。

「JR北海道留萌線存続を求める意見書」は、下記のとおりです。

JR北海道留萌線存続を求める意見書（項目のみ）

- 1、JR北海道の路線維持に向けて、国として最大限の支援をすること。
- 2、予算や税制面において、適切に支援していくこと。
 - ① 経営安定基金の運用を法改正も含めて再検討すること。
 - ② 地域公共交通確保維持改善事業費の補助率を上げること。
 - ③ 設備の取得に係る固定資産税の特別措置を今後も継続すること。
- 3、北海道全体の公共交通機関の将来ビジョンを示すこと。

行政視察を行いました！

第1 常任委員会 行政視察

●視察日程 10月26日～28日 ●視察先 ①石川県輪島市 ②富山県氷見市

【1日目】輪島市行政視察(10月26日)

内容：(1)輪島港マリンタウンプロジェクト
(2)本町・朝市通り整備事業
(3)コンベンション等誘致支援助成金

「輪島港マリンタウンプロジェクト」は、港文化を歩んできた輪島市をさらに発展させるため、県と市が共同で臨海部を整備した事業です。大型客船の寄港誘致活動やビジネスホテルの誘致活動により、観光客数が年間100万人を超え、平成18年には大手ホテルの開業につなげるなど、マチ全体での誘致活動が成功しました。

▽輪島港マリンタウンプロジェクトについて説明を受ける委員



市民と意見交換を行い、会場を整備した「本町・朝市通り整備事業」では、輪島朝市のイメージアップによる観光客の増加と、地元主婦と出店者との交流、市民が集う生活空間づくりにつながっています。

「コンベンション等誘致支援助成金」は、輪島市で行われるスポーツ大会や学会、合宿、修学旅行などに助成を行う事業で、これにより来訪者が増え、輪島市での大会や合宿、修学旅行などが実施されています。

輪島市はJRが廃線となり、高速道路は未到達で、決して交通の便が良いとは言えませんが、市民と行政が一体となり、おもてなしの心で取り組んでいるマチづくりの成功例と言えます。

【2日目】氷見市行政視察(10月27日)

内容：(1)廃校の高校体育館を市役所庁舎にリノベーション

「廃校の高校体育館を市役所にリノベーション」は、旧高校の体育館と校舎を改築し、市役所として再利用した事業です。旧庁舎の耐震性の問題、老朽化、分散配置、来庁者の駐車場不足、バリアフリー化などにより、新庁舎の整備を検討していたところ、市職員が提案した高校の廃校舎の利活用案が採用され、整備が進められました。

事業効果としては、廃校舎を利活用したことによる大幅なコストダウン、体育館を利用した事でワンフロアサービスの実現や旧グラウンドの整備による駐車場不足の解消、そして庁舎整備のため実施した「新市庁舎・デザインワークショップ」などにより、市民・市職員が市庁舎のあるべき姿を議論し、それを形に変え実現した事です。

中心部にあった市役所を1.3km離れた場所に移転するにあたり、多くの議論がなされたと思うが、財源不足と公共施設の再利用という面においては、市庁舎をはじめ、老朽化した公共施設や廃校舎の利活用などの課題が山積している当市においても、既成概念に一石を投じた大変参考になる事例でした。

▽廃校の体育館を市役所にリノベーション



第2 常任委員会 行政視察

●視察日程 10月19日～21日 ●視察先 ①愛知県西尾市 ②神奈川県平塚市

【1日目】西尾市行政視察(10月19日)

内容：(1)公共施設再配置の取り組みについて
留萌市は、昭和に整備した施設など、耐用年数を経過したものが多く、老朽化によるリスクや維持管理費の増大、改修などの課題を抱えており、効率的・効果的な公共施設等の最適な配置を目指した「留萌市公共施設等総合管理計画」が策定の作業中です。

そこで、公共施設の再配置の手法としてPFI（公共施設などの建設、維持管理、運営などを民間の資金、経営的能力を活用する手法）を先進的に推進している西尾市を視察しました。

▽公共施設の再配置におけるPFIについて視察する委員



西尾市は、合併初年度の平成23年度から公共施設再配置に取り組み始め、再配置プロジェクトを立ち上げ、市民理解を得るための市民説明会や全員協議会を2年掛かりで実施。従来の公共事業との違いに理解を得ることが難しかったこと、職員がPFIを勉強し、専門的に継続して取り組んだことが実施に向けての力となっています。

公共施設の配置計画には、市民ニーズをどう集約するか、情報開示の難しさを痛感しつつ、計画策定プロセスまでの迅速な可視化を図っていくことが必要であると感じました。

【2日目】平塚市行政視察(10月20日)

内容：(1)公立病院における経営
(公営企業法の全部適用)

留萌市立病院経営実態の把握と課題を認識し対処するため、公立病院の経営として病院管理者と病院長の役割を区分けしている平塚市民病院を視察しました。

病院事業管理者と病院長のそれぞれの役割や病院設置者である市長と病院との連携体制について、平塚市民病院の現状をお聞きし、また、今年5月にオープンした新館を見学しました。

公営企業法の全部適用について、病院内部でしっかりした効果を見いだすための経営戦略が必要であり、これからの病院経営を考えると、必要なニーズは何かを明確にし、このままの市立病院でいくのか、役割を縮小するかを選択肢を議論しなければならないと感じました。

さらに、医療に関する専門的な知識を有した事務職員の育成が必要不可欠であり、今後において取りまなければならない課題であると実感しました。特に、経営に関する知識を有する「経営企画課」など、組織体制再考の必要性を感じました。

▽公立病院における経営について説明を受ける委員



平成28年 第4回定例会 一般質問と答弁を ご紹介いたします

坂本 茂 議員
(無会派)

問 新たな介護サービスについて

平成29年4月から、要支援1と要支援2の訪問介護と通所介護サービスが、介護保険制度から外されて市が実施する「介護予防・日常生活支援総合事業」に移行される。サービスの内容や利用料はどうなるのか。市民への周知の予定について伺う。

答 サービスの内容、利用料、事業者への支払いは現行と変わらない。ケアマネージャーと市の広報誌で知らせる。

問 JR留萌線について

JR留萌線は106年前、先人たちの労苦により開設され、留萌と道内・全国を鉄道で結ぶ基幹的公共交通機関として

して重要な役割を果たし、地方創生・交流人口拡大にとっても欠かせない存在である。JR北海道は留萌線廃線・バス転換をはじめ、道内の半数に及ぶ線区を当社単独では維持することが困難として、沿線自治体に協議を申し入れ

国・道・JR北海道の責任(国は最初から赤字を想定、6822億円の経営安定基金を投入「運用益」で赤字を補填する公共交通運営会社として設立を強行。資金投入額は1兆円超へ)についてどう考えるか。また、市の役割としてJR北海道からの提案の背景と問題点を市民に知らせる責任がある。シンポジウム開催など市長の見解をお聞きたい。

答 先人が築いた線路をどのようにすれば持続可能な方

明、意見聴取をどのように行ってきたかお聞きしたい。

昨年度の意見交換会で、市は「乗客数を増やすことが現実的に求められる」と回答しているが、乗客数を増やすためにどのようなアイデアを講じたのかお聞きしたい。

JR留萌線(留萌―増毛間)の廃線において、線路をどうするかを含め、JR北海道から留萌市への支援内容を伺いたい。

深川市長や沼田町長は自身の意見を表明したが、高橋市長はどのように考えているか伺いたい。沿線自治体との協議はいつごろ行う予定なのかお聞きしたい。



▲廃線となった留萌線(留萌―増毛間)

答 昨年8月に留萌―増毛間の鉄道事業廃止の提案を受

向が見出せるのかと、全道市長会としても北海道全体の交通網のこと、国の支援のことで要望を出している。市民の声、議会での議論を聞き、判断していきたい。



▲廃線が懸念されるJR留萌駅

野呂 照幸 議員
(民進党)

問 市職員の採用について

有能な職員を採用するにあたって、地元だけでなく、首都圏や関西圏などの大都市圏において、効果的な募集案内をする必要があると思うがどうか。また、留萌市内在住(転居)を採用条件として検討できないのか。

答 市においては、大都市圏での募集活動は実施したことはないが、優秀な人材確保

物・温水プール「ぶるも」を避難所に指定できないかという声をいただいているが、検討してはどうか。また、体育館など避難所となる施設の天井など、構造物落下防止対策がとられているか。

避難所の運営マニュアルを作成し、地域でも万が一の時のために共通理解を図る必要があると考えるがどうか。



▲留萌市温水プール「ぶるも」

答 避難所の指定には条件があり、その条件に当てはまらない「ぶるも」は指定に至らなかった。今後、緊急的な一時避難場所として使用できるかを検討していく。

留萌市の校舎体育館に特定天井はないが、古い建物において危険がないように点検の際注視し、必要があれば直し

や住民目線でスピード感のある行政サービスを持続可能な組織体制に向け、首都圏でのPRも含め、効果的な取り組みを調査研究したい。現在は市内在住であることを採用条件に取り入れていないが、市内に居住することが地域活動などで、有効であることから、採用後に市内で居住することを次年度以降の募集要項に記載したいと考えている。

留萌市職員採用試験案内

平成28年度留萌市職員採用試験を次のとおり行います。(平成29年4月1日採用予定)

実施要項や申し込みに必要な書類は、このページをダウンロードでき受験資格をご確認の上、お申し込みください。

・上級事務職、初級・上級土木職

【29年1月 6日(金)～平成29年1月25日(水) ※当日消印有効
29年2月 6日(日)】

職名	年齢制限	受験資格
初級事務職	昭和38年4月2日以前に生まれた方 (2014年現在18歳以上)	高等学校以上を卒業した方又は平成28年4月2日以前に高等学校に在学中であった方又は平成28年4月2日以前に高等学校に在学中であった方又は平成28年4月2日以前に高等学校に在学中であった方
初級土木職	昭和38年4月2日以前に生まれた方 (2014年現在18歳以上)	高等学校以上を卒業した方又は平成28年4月2日以前に高等学校に在学中であった方又は平成28年4月2日以前に高等学校に在学中であった方
上級土木職	昭和38年4月2日以前に生まれた方 (2014年現在18歳以上)	高等学校以上を卒業した方又は平成28年4月2日以前に高等学校に在学中であった方又は平成28年4月2日以前に高等学校に在学中であった方

▲市のホームページに掲載していた採用試験案内

問 認知症高齢者対策について

今後、認知症サポーター自身が、主体的に活躍できる仕組みを構築するべきではないか。また、徘徊の恐れがある高齢者の家族や介護事業者に対して、GPS機器の活用は、有効な手法の一つと言え

ていく。

道から「避難所運営マニュアル」が出されている。市においても作成作業中であり、出来次第周知していく。

問 新しい商品開発研究の進み具合について

減圧乾燥機での開発研究はどのように進んでいるか。真空凍結乾燥機を使った商品開発に予算をつけてはどうか。

また、平成28年度補正予算で盛り込まれた「ものづくり補助金」などを活用して民間事業者が新商品開発に取り組んでいくように働きかける考えはあるか。

答 幌糠で減圧乾燥機を使って加工している「手切り干し大根」は、順調に販売額を伸ばしている。これまで通り地域の経済界と連携し、施策を進めていく。

村山ゆかり 議員
(萌芽クラブ)

問 ごみ分別の周知

新しい「ごみ分別ハンドブック」と共にごみ袋の透明

るが、導入を検討してはどうか。

答 現在、NPO法人もいコホートピアが認知症患者やその家族が気軽に参加できる場として、各地域で認知症カフェを開催している。徘徊による行方不明問題は認識している。市としては、今後GPS機器を活用としたサービス開発が進んでいくと考えられることから、認知症の人やその家族の支援に役立つ多様なツールに関する情報や他自治体の取り組み状況についても調査研究をしていきたい。

鶴城 雪子 議員
(萌政会)

問 JR北海道留萌線の存続問題

11月18日にJR北海道が単独では困難な10路線13区間のうち、輸送密度が200人未満のJR留萌線(深川―留萌間)など3路線について鉄道を廃止し、バス転換へ協議する考えを正式に示したことに

と半透明の比較などの注意事項が記載された資料が配布されたが、市民は困惑している。市の対応を伺いたい。



▲ごみ分別ハンドブックと一緒に配布されたポリ袋の比較表

答 注意事項の資料にポリ袋の厚さを記載したことと中身が見えないとする基準が収集地区によって一定でないことが市民に混乱を生じさせた。町内回覧や広報誌などで分かりやすく周知し、必要に応じて個人や町内会などを訪問して説明する。

問 留萌高校校舎利活用

平成30年度に留萌高校と留萌千望高校が統合し、留萌千望高校の校舎を活用して新しい高校が誕生する。留萌高校校舎の利活用について教育長はどのように考えているのか。

こんなことが決まりました

平成28年 第4回定例会 12月6日～14日

平成28年第4回定例会が9日間の会期で開催され、議案19件、意見書7件などを審議しました。

【議案】

- 第6次留萌市総合計画基本構想及び前期基本計画の策定について
- 平成28年度留萌市一般会計補正予算（第5号）
- 船場公園の指定管理者の指定について
- 留萌市名誉市民条例制定について
- 留萌市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について
- 留萌市都市公園条例の一部を改正する条例制定について
- 留萌市固定資産評価審査委員会委員の選任について

ほか10件…………… 原案可決

ほか2件…………… 同意

【意見書案】

- J R北海道留萌線存続を求める意見書
- 安心な社会保障と強い地域経済を構築するための地方財政措置を求める意見書
- 「米政策改革」に対する稲作農家の不安を払拭し経営の安定と担い手経営の再生産の確保を求める意見書
- 地域防災力の向上と災害に強い防災拠点の整備を求める意見書

ほか3件…………… 原案可決

消防組合議会からの報告

第2回臨時会が平成28年6月30日に、第2回定例会が12月19日に開催されました。

臨時会では、「平成28年度留萌消防組合補正予算（第1号）」ほか3件が可決されました。

第2回定例会では、「平成27年度留萌消防組合歳入歳出決算の認定について」を審議し、認定され、「平成28年度留萌消防組合補正予算（第2号）」についてほか2件が可決されました。

また、11月7日に留萌消防庁舎落成式が執り行われ、多数の各関係者が列席され、高橋管理者式辞をはじめ、消防組合議長挨拶、来賓から飯振興局長、浅野道議会議員が祝辞を述べました。

留萌消防職員も新庁舎になり職場環境が改善されたが、当組合議会としても、更に消防力の充実強化の確立にもしっかり努めていきます。



▲留萌消防庁舎落成式

南部衛生組合議会からの報告

留萌南部衛生組合議会は、12月5日の第7回協議会で最終処分施設の中間覆土について、冬期観測結果における積雪密度について発表しました。中間覆土は、9月から10月にかけて実施しました。散水は、例年より気温が低く凍結の危険性が高まり、可燃性は11月17日、不燃性は11月19日の散水をもって終了しました。



▲不燃区画の覆土

▲可燃性区画の散水

最終処分施設の積雪荷重は、最大で1㎡あたり990kgとしています。暖気、融雪、降雨による圧雪や氷状化により密度が上昇することも考えられ、施設の安全性を判断するため、密度測定や屋根変位測定を行うこととしています。

編集後記

J R留萌線（留萌増毛間）が12月4日の運行を最後に廃線となり、何かとても寂しいような気がします。次の問題は深川―留萌間の鉄道の存続についてです。

第4回定例会の一般質問でも3人がこの話題に触れていることからマチにとつて大きな問題であることが伺えます。自身を含め、市民の一人ひとりから留萌の発展のためにしっかりと考えていく必要があると思えます。

市議会議員としてまもなく2年が経とうとしています。議会の動きや流れについて少しずつ理解することができてきたので、自分にしかできないことを考え、そして行動し、頑張りたいと思います。（米）

珍田 亮子 議員
(萌政会)

問一 市政運営について
市立病院の平成29年度の医師確保の見通しや現状の経営状況について伺いたい。
平成29年10月に市制施行70年を迎える。記念事業を実施するにあたり、留萌市民歌や健康サンバの普及、市民、子ども意見やアイデアを生かした取り組みを求める。
答一 地方の医師不足という課題は改善の兆しが見られず、平成29年度も厳しい状況になると受け止めている。外来収益はほぼ想定通りであるが、入院収益は予定を下回っている。

28年度予定していた診療収益の確保は難しい。
70周年記念事業は、所管で計画する事業や既存事業とのタイアップなどで調整する。市民歌や健康サンバの普及は考えていない。市民が楽しめる事業内容を考えている。
問二 環境問題について
国は平成20年度に地球温暖化防止実行計画を策定したが、市の現状の対策や取り組みを知りたい。リサイクル率が低下している廃棄物の資源化として、留萌市独自の紙おむつ類のリサイクルの取り組みとして検討すべき。また、今後の高齢化の進展に伴い、ごみの分別、排出などを考えるべきではないか。

答二 平成20年度から24年度までは事務事業を対象に、18年度を基準として二酸化炭素を3%削減することを目標に取り組み、13・2%を削減した。

6月に環境パネル展、11月には留萌環境ネットワークと共催で「ecoアカデミア」を開いた。施設の延命化を図るため、ごみ処理先進地を参考に1市2町で、考えていく課題と捉えている。今後、町内会とも相談したい。



▲ごみステーション

全国からの行政視察が過去最高！

留萌市議会では、全国の市区町村議会からの行政視察を受け入れています。平成28年度は、1月末現在で31件、186人が視察に訪れ、過去最高の受入件数となっています。視察の主な案件と訪れた自治体は以下のとおりです。

- 1、農業と福祉の連携による6次産業化（農林水産課） …… 15件
- 2、コホートピア構想について（るもい健康の駅） …… 9件
- 3、議会改革の取組について（留萌市議会） …… 6件

- ①千葉県君津市 ②美幌町 ③岩手県二戸市 ④岡山県笠岡市 ⑤愛知県岡崎市 ⑥岩手県花巻市 ⑦愛知県稲沢市 ⑧秋田県由利本荘市 ⑨岩手県八幡平市 ⑩長野県大町市 ⑪茨城県日立市 ⑫静岡県島田市 ⑬千葉県八街市 ⑭大分県別府市 ⑮沖縄県うるま市 ⑯熊本県荒尾市 ⑰埼玉県鴻巣市 ⑱紋別市 ⑲栃木県鹿沼市 ⑳兵庫県相生市 ㉑東京都武蔵村山市 ㉒長野県佐久市 ㉓茨城県日立市 ㉔千葉県茂原市 ㉕大分県佐伯市 ㉖長野県塩尻市 ㉗埼玉県北本市 ㉘埼玉県越谷市 ㉙東京都大田区 ㉚岩見沢市 ㉛鳥取県倉吉市

(受入順)

※視察の際は、留萌経済の活性化を促すため、市内での宿泊や食事を積極的にお願いしています。



▲議会改革の取組について行政視察に訪れた千葉県君津市議会の皆さん(5月10日)

子育て

「平成29年度留守家庭児童会入会児童」募集のご案内

▼留守家庭児童会の平成29年度入会児童を募集します。

対 仕事や病気などで日中、保護者がいない家庭の児童（小学校1～6年生）

費 月額負担金（1人分）

- ・1人目……………1,800円
- ・2人目以降、準要保護世帯……900円
- ・要保護世帯……………無料

申 2月14日(水)までに下記の各留守家庭児童会へ直接お申し込みください。（日曜、祝日を除く）

【留萌小学校区（寿）留守家庭児童会】

（寿児童センター内） 電話：43-1193

【留萌小学校区（沖見）留守家庭児童会】

（沖見児童センター内） 電話：42-0072

【東光小学校区留守家庭児童会】

（東光小学校内）

※東光小学校区留守家庭児童会の開設場所は、平成29年度から東光小学校に移転します。入会申込は、住之江児童センター（電話：42-4381）へお申し込みください。

【緑丘小学校区留守家庭児童会】

（千鳥児童センター内） 電話：42-2226

【港北小学校区留守家庭児童会】

（港北小学校内） 携帯電話：090-7514-1203

【潮静小学校区留守家庭児童会】

（潮静児童センター内） 電話：42-1303

※申請書は各留守家庭児童会で配布しています。

※低学年児童および障がいのある児童の入会を優先しているため、入会できない場合があります。

※各留守家庭児童会の利用時間は、下校時から登録時間（最長で午後6時）までとなります。休校日は午前8時から利用できます。（日曜、祝日、年末年始を除く）

問 市・教育委員会子育て支援課 ☎ 42-1808

暮らし

「留萌市内無料法律相談会」のご案内

▼市民を対象にした無料法律相談会を開催します。旭川弁護士会に所属する弁護士が、皆さんの相談に対応します。

相談会に参加するためには、前日までに下記へ予約が必要です。また、参加予約は先着順となります。



日 2月22日(水)
13:00～16:00
(30分×6枠分)

所 保健福祉センターはとふる1階1号会議室

申 2月21日(火)まで（土・日曜、祝日を除く）

問 市・市民課

☎ 56-5003

ごみ

「2月の粗大ごみ収集日」について

▼収集の申し込みは、収集日2日前の午後3時までに下記へお願いします。

●2月の粗大ごみ収集日 日 所

・15日(水)	大町、瀬越町、港町、明元町、幸町、本町
・16日(木)	寿町、礼受町、浜中町、沖見町、平和台
・17日(金)	見晴町、宮園町、錦町、開運町、栄町
・22日(水)	三泊町、塩見町、春日町、元町、船場町、花園町、末広町、旭町
・23日(木)	住之江町、泉町、野本町、千鳥町、元川町、神居岩、堀川町、高砂町、五十嵐町
・24日(金)	東雲町、緑ヶ丘町、南町、潮静、大和田、藤山町、幌糠町、中幌、樽真布、南幌、峠下町、東幌

問 留萌南部衛生組合

☎ 43-2555

今月も 知りたい情報がいっぱい! **暮らしのお知らせ**
 凡例 → 日 日程・日時 所 場所・会場 対 対象 定 定員 費 費用 内 内容 申 申込方法など
 問 問い合わせ ☎ 電話 FAX ファクス HP ホームページ Eメール メールアドレス

暮らし 市営住宅の入居者募集について

▼市営住宅の入居者および補欠入居申込者を募集します。詳しくは、下記へお問い合わせください。

対 ①住宅困窮の方で、市税などの滞納がないこと
②公営住宅法に定める収入基準に該当する方
③入居申込者および同居者が暴力団員でないこと

申 2月7日(火)～9日(木) 9:00～15:00
申込会場 市役所1階市民ラウンジ
※申込書は1月30日(月)から2月9日(木)まで市建築住宅課で配布します。（土・日曜を除く）

※家賃は、その世帯の収入や扶養親族などにより異なります。
 ※駐車場使用料金、共益費が別途毎月掛かります。
 ※入居できる時期は4月中旬以降となります。
 ※申し込みの際は、印鑑・住民票・所得が確認できる書類などをご持参ください。
 ※団地によっては、浴槽および風呂釜を各自で用意していただくことになります。

●一般世帯向け住宅

団地名	規模・構造	間取(戸数)	階数	住戸面積(m ²)	月額家賃(円)
大町	鉄筋コンクリート造4階建て	1LDK、3LDK(39戸)	1階～4階	42.2～72.8	10,100～24,900
沖見町あかしあ	鉄筋コンクリート造4階建て	2LDK、3LDK(14戸)	1階～4階	67.6～77.2	16,600～29,900
平和台	鉄筋コンクリート造4階建て	3LDK(23戸)	1階～4階	63.4～68.7	13,900～23,300
旭町	鉄筋コンクリート造4階建て	2LDK、3LDK(2戸)	3階、4階	36.9～57.6	7,600～19,100
元町	鉄筋コンクリート造4階建て	3LDK(1戸)	1階	67.1	15,900～23,700
藤山町	簡易耐火造平屋建て	1LDK、2LDK(3戸)	1階	38.2～47.0	6,300～11,500
沖見町S48年	簡易耐火造平屋建て	1LDK(2戸)	1階	39.7～45.2	10,900～16,300
春日町S45年	簡易耐火造平屋建て	1LDK(1戸)	1階	37.2	9,300～13,900
幌糠	簡易耐火造平屋建て	2LDK(2戸)	1階	43.5	6,900～10,300

●身障者向け住宅

団地名	規模・構造	間取(戸数)	階数	住戸面積(m ²)	月額家賃(円)
沖見町あかしあ	鉄筋コンクリート造4階建て	3LDK(3戸)	1階	81.6	21,800～32,500
五十嵐町リラ	鉄筋コンクリート造10階建て	2LDK(1戸)	1階	76.8	23,700～35,300

問 市・建築住宅課 ☎ 42-2025

本当によかったを形に 優しい気持ちがいっぱいの斎場です

NISHIKIDO HANAZONO FUNERAL HALL
 にしきどう 花園市民斎場
 一般社団法人 日本儀礼文化調査協会 JECIA ★★★★★ 認定

安心の24時間電話対応
 留萌市花園町2丁目3-23 ☎ 0120-43-9000
※携帯・自動車電話・PHSからもご利用いただけます。

仏壇仏具専門店 NISHIKIDO 花結 はなむすび
 留萌市開運町1丁目4番9号(AKさし様向) TEL (0164) 42-8111
 ■営業時間 AM 10:00～PM 6:30 ■定休日 毎週火曜日

●安心して仏壇をお選びいただくために
 正しい品質表示と原産国表示をするこのマークのある 確かな仏壇店でお求めください
 ※原産国や品質表示を適正に表示をすることなく販売をする仏壇店が増えていきますので、ご注意ください

腎臓仙

このような症状の方に
 ・急性腎臓炎・慢性腎臓炎・膀胱カタル(膀胱炎)
 ・尿道炎・妊娠腎・妊娠中毒症
 ・感冒その他高熱性疾患後の腎炎・高血圧症

以上の諸症および
 ・脚気に起因するむくみ
 ・動悸・頭痛・肩こり・めまい・耳鳴り

お問い合わせは **江戸薬局** 留萌市錦町3丁目 ☎42-0697

家事のお手伝いからお年寄りの介護まで
 皆さんの生活をサポートします

家政婦さんをご紹介します

家政婦さんをご紹介しますために、家政婦さんとして働いてみたい方の登録を受け付けています。

江戸薬局 グループ ハウスキーパーバンク
 ☎42-0697 (江戸薬局内)

税・年金・保険 「平成28年分の確定申告」について

▼平成28年分の確定申告が始まりますので、期間内に申告をお願いします。

なお、28年分の確定申告から、個人番号（マイナンバー）の記載が必要となります。

●申告に必要なもの

- ・印鑑 ・個人番号が分かる書類および本人確認書類
 - ・源泉徴収票などの所得を証明できるもの
 - ・社会保険料や生命保険料などの領収書または証明書
 - ・医療費控除を受ける場合は医療費などの領収書
 - ・障害者控除を受ける場合は障害者手帳
 - ・還付申告の際は、申告する本人名義の通帳など
- ※領収書などは、平成28年中に支払ったものが対象です。

日 所

【市役所1階 税務課市民税係】

2月16日(木)～3月14日(火) (土・日曜を除く)
9:00～11:30、13:00～16:00

【留萌税務署(還付申告は下記期間以外も申請可能)】

2月16日(木)～3月15日(水) (土・日曜を除く)
9:00～17:00

問 市・税務課 ☎ 56-5004

問 留萌税務署 ☎ 42-0661

留萌市以外からのお知らせ 「オロロン・スノーパラダイス2017」開催のご案内

▼留萌の冬を楽しむイベント「オロロン・スノーパラダイス2017」を開催します。詳しくは、下記へお問い合わせいただくか、留萌振興局ホームページ (<http://www.rumoi.pref.hokkaido.lg.jp/>) をご覧ください。

日 2月4日(土) 10:00～19:30 / 5日(日) 10:00～15:00

所 留萌合同庁舎

- ・雪のわくわく迷路(ミニゲームなども開催)
- ・けあらしの里SP(ドラム缶風呂体験やイグルー作りなど)
- ・キャンドルナイト～光のファンタジー～

◎上記以外にもたくさんのアトラクションを行います。

※天候により、イベントが中止になる場合があります。



▲雪のわくわく迷路を楽しむ参加者

問 オロロン・スノーパラダイス・プロジェクト事務局(留萌振興局地域政策課) ☎ 42-8423

税・年金・保険 「後期高齢者医療に係る医療費通知」について

▼「後期高齢者医療に係る医療費通知」は平成28年9月送付分から、対象期間に医療機関などで受診した全ての被保険者へ送付されるように変更となりました。

この通知は、皆さんに健康や医療に対する理解を深めてもらうため、医療費総額などをお知らせするもので、9月(1～6月分)と3月(7～12月分)の年2回送付されています。

◎この通知を確定申告などの「医療費控除」の領収書の代わりにすることはできません。

◎一部の受診記録(医療機関で請求遅れのものや請求内容が審査中のものなど)が記載されていない場合があります。

◎市町村の医療費助成などで、記載されている自己負担額が実際に支払った金額と異なる場合があります。

◎この通知は受診状況をお知らせするもので、請求書ではありません。また、特に手続きなどを行う必要もありません。

問 市・市民課 ☎ 42-1805

問 北海道後期高齢者医療広域連合

☎ 011-290-5601

「冬の運転」への備えについて

▼冬期間は吹雪などの影響で、交通障害が発生するおそれがあります。

「冬の運転」は安全運転を心掛けることに加え、吹雪などへの備えが必要です。

問 市・総務課 ☎ 56-5005

【常備するもの】・防寒服や防寒具 ・スコップ
・けん引用ロープ ・懐中電灯など

【注意点】・車から離れない
・原則エンジン停止

◎インターネットなどを活用し、気象情報や道路情報を確認しましょう。

学 ぶ 図書館からのお知らせ

▼2月の催しおよび休館日は、下記のとおりとなります。

詳しくは、下記へお問い合わせください。

●乳幼児向けおはなし会(おはなし玉手箱)

- ・10日(金) 11:00～「だいすき」
- ・25日(土) 11:00～「ゆき」



●映画会

※2月はありません。

●休館日

- ・1月30日(月)～2月6日(月) 蔵書点検休館
- ・13日(月) / 20日(月) / 27日(月) 月曜休館
- ・24日(金) 館内整理休館

問 市立留萌図書館 ☎ 42-2300

学 ぶ 「公民館シアター」開催のご案内

▼市・教育委員会主催の「公民館シアター」を以下のとおり開催します。詳しくは、NPO法人留萌体育協会へお問い合わせください。

●2月上映作品「幸せをつかむ歌」(洋画・101分)

日 2月15日(水)

- ① 10:00～ ② 13:30～ ③ 18:30～

所 中央公民館講堂

費 入場料 1人500円

●3月上映作品「ミニオンズ」(アニメ・91分)

日 3月26日(日)

- ① 10:00～ ② 13:00～

所 中央公民館講堂

費 入場料 無料 ※整理券を発行します。

※定員はいずれの上映も150席となります。

【チケットおよび整理券の取り扱い・お問い合わせ】

- ・中央公民館 …… ☎ 42-3333
- ・市立留萌図書館 … ☎ 42-2300

問 NPO法人留萌体育協会 ☎ 42-3333

子育て 「平成29年度保育園入園児」募集のご案内

▼市の入所基準に該当し、保護者が日中保育することができない家庭の乳幼児を対象に保育園入園児を募集します。

詳しくは、下記へお問い合わせください。

対 次の入所基準のいずれかを満たしている家庭の乳幼児

入所基準

- ① 1カ月当たり48時間以上就労している場合
- ② 出産前後(おむね産前8週、産後8週)の場合
- ③ 病気や心身障がいなどで就労が困難な場合
- ④ 同居の病人などの世話をしている場合
- ⑤ 火災や震災、風水害など災害の復旧に従事している場合
- ⑥ 求職活動中(起業準備を含む)の場合
- ⑦ 学校に在籍または職業訓練を受けている場合
- ⑧ 虐待などの恐れがあり、保育の必要性が認められる場合
- ⑨ すでに保育園を利用している幼児がおり、育児休業中のため継続利用が必要な場合
- ⑩ その他、①～⑨に準ずる事由がある場合

定 【留萌保育園・沖見保育園】

保育対象 0歳以上の乳幼児および障がい児
定 員 各90人

【みどり保育園】

保育対象 1歳以上の幼児および障がい児
定 員 120人

申 2月14日(火)までに市・教育委員会子育て支援課へお申し込みください。

(土・日曜、祝日を除く)

※申込書は、市・教育委員会子育て支援課および各保育園で配布しています。

問 市・教育委員会子育て支援課

☎ 42-1808

MOE welfare service

一人ひとりの幸せを見つめる介護です。

心の声に寄り添い、ご自身の意志を反映した「心豊かな生活」の実現に取り組んでいます。

全道22介護施設のMOEネットワーク
<http://www.moe-fukushi.com>

職員随時募集中!
詳しくはお問い合わせ下さい!

株式会社 萌福祉サービス 〒077-0042 北海道留萌市開運町1丁目2番1号 TEL 0164-49-2258 (代表) FAX 0164-49-2278

「平成 29 年度留萌市奨学生」募集のご案内

▼市では、子どもたちが自らの適性にあった進路を自由に選択できる教育環境を推進するため、学費の一部を援助する奨学金の貸し付けを行っています。

詳しくは、市・教育委員会学校教育課へお問い合わせください。

●募集要領

【**宛**】留萌市に住民登録しており、次の条件の全てを満たしている方

- ①大学や専門学校、高校に在学している方（平成 29 年度に新入学する方を含む）
- ②経済的な理由で就学することが困難な方
（1 年間の世帯収入が市で定めた基準以下の方に限る）
- ③体が健康な方
（健康診断などで、就学することに支障がないと認められた方に限る）
- ④優良な成績を修め、善良な性行の方（評定平均 3.3 以上の方に限る）
- ⑤本人が属する世帯全員に市税の滞納がない方

【**内**】貸付金額（1 カ月分）

- ・大学（大学院や短期大学を含む）……………18,000 円
- ・専門学校……………14,000 円
- ・高校（高等専門学校を含む）…………… 9,000 円

※返済期間は貸付終了後 10 年以内となり、無利息で貸し付けます。

【**申**】2 月 28 日(火)までに必要書類を次の該当する方法で、市・教育委員会学校教育課へ提出してください。（土・日曜、祝日を除く）

- ①学生は在学する学校を経由し、市・教育委員会学校教育課へ提出
- ②既卒業者は直接、市・教育委員会学校教育課へ提出

【必要書類】

- ・願書
- ※願書は市内の中学校や高校、市・教育委員会学校教育課で配布しています。また、市ホームページ（<http://www.e-rumoi.jp/>）でも掲載しており、データをダウンロードし、印刷した願書も使用することができます。
- ・学校長の推薦書
- ・成績証明書（学校が発行した調査書でも可）
- ・健康診断書（学校が発行した健康診断書の写しでも可）
- ・平成 28 年所得税の確定申告書の写しまたは平成 28 年分の源泉徴収票の写し（世帯全員分）

【決定後（奨学金の借付契約）に必要な書類】

- ・2 人分の「保証人申出書」
- ・入学する学校の「在学証明書」
- ・連帯保証人の「印鑑登録証明書」「所得証明書」「納税証明書」
- ※連帯保証人は市内在住で、市税などの滞納がない方に限ります。

【**問**】市・教育委員会学校教育課 ☎ 42-3006

留萌市以外からのお知らせ 「パソコン初歩講習」受講者募集のご案内

▼パソコン初歩講習「昼間コース・パワーポイント編」「夜間コース・ワード編」を開催します。

講習では、パソコンの基本操作や文字入力などを学びます。

詳しくは、下記へお問い合わせください。

※各コースで受講時間が異なりますので、日時をご確認の上、お申し込みください。

●昼間コース・パワーポイント編

【**日**】3 月 13 日(月)～16 日(木) 13:00～16:00

【**定**】4 人 【**費**】3,500 円

【**申**】申込締切 3 月 1 日(火)まで

●夜間コース・ワード編

【**日**】3 月 6 日(月)～9 日(木) 18:00～21:00

【**定**】4 人 【**費**】3,500 円

【**申**】申込締切 2 月 22 日(火)まで

【**問**】留萌地域人材開発センター（パワスポ留萌）

☎ 42-0348

留萌市以外からのお知らせ 「国民年金保険料の 2 年前納」について

▼「国民年金保険料の 2 年前納」で納付する場合、毎月納付する場合と比べ、2 年間でおよそ 1 万 5 千円割安になります。

また、2 年前納は口座振替となるため、預貯金口座をお持ちの金融機関または年金事務所で手続きが必要です。なお、手続きの申し込みは毎年 2 月末日が締め切りとなります。

平成 29 年 4 月からは、現金またはクレジットカード納付でも 2 年前納が可能になります。詳しくは、下記へお問い合わせください。

※口座振替の手続きには、「金融機関届出印の押印」「基礎年金番号の記入」が必要です。基礎年金番号は、年金手帳や納付書などでご確認ください。

【**問**】留萌年金事務所

☎ 43-7211

「広報るもい」に広告を掲載して企業などの PR をしませんか？

▼「広報るもい」平成 29 年 5 月号から 30 年 4 月号までの掲載広告を募集します。詳しくは、下記へお問い合わせください。

●掲載料金（1 枠当たり）

掲載場所	枠数	料金（税込み）	
		市内事業者	市外事業者
お知らせ下段（4.5cm×18cm）	6 枠	8,000 円/月	10,000 円/月
裏表紙（13cm×18.5cm）	2 枠	25,000 円/月	25,000 円/月

【**問**】市・政策調整課 ☎ 42-1809

留萌市以外からのお知らせ 「小平高等養護学校産業科留萌販売会」開催のご案内

小平高等養護学校産業科の生徒たちが製作した窯業製品の販売会を開催します。

販売会では、小平町のキャラクター「おびまる」をデザインに取り入れた皿や箸置きをはじめ、大皿や小鉢などを販売します。

いずれの製品も生徒一人ひとりが心を込めて製作しました。ぜひ、足をお運びください。

なお、製品は数に限りがありますので、品切れの場合はご了承ください。

詳しくは、下記へお問い合わせください。

【**日**】2 月 7 日(火) 11:00～13:30

※悪天候の場合は 2 月 8 日(水)に延期します。

【**所**】コープさっぽろ留萌店内特設会場

【**問**】小平高等養護学校（担当：古郡教諭）

☎ 57-1203

留萌市以外からのお知らせ 「第 8 回ダムを灯す雪灯り」開催のご案内

▼るもいエコ村では毎年、冬を楽しむイベント「ダムを灯す雪灯り」を開催しています。



▲留萌ダム管理棟周辺で灯るスノーキャンドル

当日は、るもいエコ村のメンバーや市民などが製作したスノーキャンドルを点灯します。家族や友達と一緒に、スノーキャンドルが創り出す幻想的な風景を楽しみましょう。詳しくは、下記へお問い合わせください。

【**日**】・2 月 18 日(土) スノーキャンドル作り体験

・2 月 19 日(日) スノーキャンドル点灯

（点灯時間 18:00～20:00）

◎このほか、18、19 日の両日にスノーシュー体験を行います。

【**所**】留萌ダム管理棟周辺

【**問**】留萌開発建設部留萌ダム管理支所 ☎ 46-8111

はーとふる 健康コラム

「体を継続して動かそう」

生活習慣病の予防には、運動が欠かせません。ウォーキングなどの有酸素運動には、血中脂質や体脂肪を減少させ、血糖値を下げる効果があります。また、有酸素運動を継続していくことで、糖尿病などの生活習慣病へのリスクを軽減させる効果が期待できると言われています。

しかし、「運動する時間がない」という方も少なくないでしょう。そういう方は、日常生活で消費するエネルギーを増やしていくことが大切です。歩行や家事などの軽い動作でも意識して行うことで、1日当たり100キロカロリーを消費することも可能です。

「エレベーターではなく階段を使う」「背筋を伸ばして座る」などの少しの努力を続けていくことが、生活習慣病の予防の第一歩となります。

保健福祉センターはーとふる ☎49-6050

●乳幼児健診 対象児には事前に文書でお知らせします

7日(火)	3歳児(26年1月生)	【受付】 13:00 ～13:30
8日(水)	1歳6カ月児(27年7月生)	
21日(火)	4カ月児(28年10月生)	
22日(水)	9カ月児(28年4月生)	

●フッ化物塗布 予約制で料金は1回500円です
対象は1歳6カ月以上の子どもです(1歳6カ月に関わらず、上の歯が4本以上生えていて希望する場合はご相談ください)

2日(水)	10:00～11:00	13:00～15:30
-------	-------------	-------------

●ピンピンからだ広場 高齢者対象の筋力アップ体操 ～時間内出入り自由～

毎週月曜日	10:00～12:00	13:30～15:30
毎週金曜日		

●母子健康・栄養相談(乳幼児) 乳幼児の発育・発達などについてご相談ください

2日(水)	9:30～11:30	13:00～15:00
-------	------------	-------------

●一般健康・栄養相談(乳幼児～成人) 年齢を問わず健康相談を行います

14日(火)	10:30～11:30	千鳥児童センター
--------	-------------	----------

※各種予防接種やがん検診は、広報るもい4月号(No.697)に折り込みした用紙(緑色)「留萌市保健予防事業一覧」をご参照ください。
※保健福祉センターはーとふるでは随時、電話や来所での相談を受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

るもい健康の駅 休館日 月曜日・祝日 【開館時間】9:00～17:00/9:00～20:30(水・木) ※20:00以降は入館できません ☎43-8121

- ※各イベントは、申し込みが必要です。詳しくは、るもい健康の駅ホームページ(<http://www.cohortopia.jp/eki>)をご確認ください。
- 2月のイベント
- 4日(土) 9:30～11:30 基礎老年医学講座③「循環器疾患(心不全、BLS)」講師：札幌医科大学 教授 小海 康夫 氏
 - 4日(土) 13:00～14:30 救急蘇生法とAED体験講習会
 - 18日(土) 9:30～11:30 基礎老年医学講座④「呼吸器疾患(肺炎、COPD)」講師：札幌医科大学 教授 小海 康夫 氏
 - 18日(土) 13:00～14:00 マンスリー健康講話「快便な生活のために～下痢と便秘の話～」講師：留萌市立病院 院長 村松 博士 氏
 - 25日(土) 13:00～14:00 マンスリー健康講話「水産物の健康機能～魚介類や海藻を食べて病気を防ぐ～」講師：北海道大学大学院水産科学研究院 准教授 細川 雅史 氏
 - 28日(火) 13:00～15:00 認知症サポーター養成講座+オレンジカフェ

2月19日の日曜当番医院 **整形外科稲垣医院** 幸町3丁目 ☎43-3311 9:00～17:00

※上記以外の日曜日・祝日および夜間の診療はかかりつけの病院・医院へお問い合わせください。
※市立病院は二次医療病院として、全ての土曜日・日曜日・祝日・夜間に対応しています。

オロロンひまわり基金法律事務所 弁護士 成田 騎信

借金や家族関係、相続など…
● どうぞお気軽にご相談ください ●
● 借金問題の初回相談無料 ●

● 業務時間 / 9:00～18:00 ● 休業日 / 土・日・祝日

留萌市花園町2丁目2番13号 信和商事ビル2階4号室
TEL. 0164-56-4312

至留萌駅
オロロンひまわり基金法律事務所 (信和商事ビル2階4号室)
留萌信用金庫本店

オロロンひまわり基金法律事務所 検索

からだすこやか(こころ)イキイキ 健康ひろば

■こんにちは！るもい健康の駅です■
「るもい健康の駅で気軽に健康チェック」

ご自身の体調管理や健康づくりを上手に進めるためには、定期的な健康チェックが大切です。
るもい健康の駅では、「骨密度計」「体組成計」「脈波計付き電子血圧計」などの機器を備えています。
いずれの機器も無料で利用することができますので、皆さんの健康づくりにぜひお役立てください。



▲脈波計付き電子血圧計

●るもい健康の駅に設置している機器

- ①骨密度計**
◆設置台数：1台
・骨の強さや硬さなどを超音波で測ります。
・骨は加齢とともに骨密度が減少し、骨粗しょう症への不安が高まりますので、定期的に計測することが大切です。
 - ②体組成計**
◆設置台数：1台
・「体脂肪率」「筋肉量」「内臓脂肪レベル」「基礎代謝量」などを測ることができます。
・内臓脂肪の数値が高い場合は、生活習慣病へのリスクも高くなりますので、生活習慣の改善が必要です。
 - ③脈波計付き血圧計**
◆設置台数：2台
・血圧と血流循環の両方を測ることができます。
・計測終了後にそれぞれの数値が表示され、記録用紙が出ます。
 - ④ロボスキンアナライザー**
◆設置台数：1台 ※完全予約制
・顔の肌年齢を測ることができます。
・ご自身の肌状態を知ることができますので、新しい化粧品を使い始めた際などに肌の変化を知るための機器としても使うことができます。
- ※ルールやマナーを守り、譲り合って利用しましょう。

問 るもい健康の駅 ☎ 43-8121 HP <http://www.cohortopia.jp/eki>

●留萌ベンチャークラブ認証25周年記念事業・センスアップ講座特別篇
「中川文江のHAPPY-GO-LUCKY!」
～カラダとココロのお掃除しましょう♪～

日時：2月26日(日) 13:00～15:00 (開場12:30～)
場所：船場公園管理棟1階体験学習室① 料金：無料 定員：50人
内容：健康講話、セルフリンパマッサージ指導

◆参加ご希望の方は、2月20日(月)までに留萌ベンチャークラブ会長の亀口裕子(☎090-6541-5156)へお申し込みください。

【講師：中川文江さん】
・留萌生まれ、1979年留萌高校卒業。リンパドレナージュセラピスト/健康管理士として道内外で活躍。

留萌市市民憲章

わたくしたちは美しい日本海と留萌川にそよ山々の緑にかこまれた留萌の市民です。港を中心に栄える産業都市、豊かで健康な文化都市がわたくしたちのねがいです。このねがいを実現するため市民憲章をさだめます。

- 1 海の資源や山の緑を大切に美しい市にしよう。
- 1 人に迷惑をかけず公共の物を大切に清潔な市にしよう。
- 1 きまりを守り、みんなですすめ合う秩序ある市にしよう。
- 1 働くことによるこびをもつて、仕事に精を出し豊かな市にしよう。
- 1 丈夫なからだとかかるい心をもち、平和な市にしよう。



▲市の木「アカシア」



▲市の花「ツツジ」

市長とフリースペース
してみませんか？

毎月1回、市民の皆さんと市長との対話の機会を設けています。参加人数、話題、形式は問いません。また、事前の受付もありません。時間内であれば、いつでもお越しください。

日 2月17日(金) 9:00~17:00
所 市役所 市長室
問 市・政策調整課 ☎42-1809

市長とホットライン(FAX) 0120-223-846
市民の声メール koucyou@e-rumoi.jp

お茶の間トーク

あなたが知りたい「市政のいろいろ」、市の職員が直接出向いてわかりやすくご説明します。
お気軽に申し込みください お申し込み・お問い合わせは☎42-1809まで

困ったときは
相談しましょう

- 市民相談 市民課 ☎56-5003
- 健康・栄養相談 保健福祉センターはーとふる ☎49-6050
- 教育相談電話 学校教育に関すること 教育委員会学校教育課 ☎42-3006
- 児童福祉に関すること 教育委員会子育て支援課 家庭児童相談室 ☎42-1808
- 社会教育に関すること 教育委員会生涯学習課 ☎42-0435
- 高齢者に関する相談 地域包括支援センター ☎49-6060
- 防災相談 総務課 ☎56-5005

広報るもいは再生紙を使用しています



市役所あての郵便物は下記郵便番号とあて名(留萌市役所・担当課)で届きます。
〒077-8601 留萌市幸町1丁目11番地



ホームページ <http://www.e-rumoi.jp/>
e-メール kikaku@e-rumoi.jp

人口と世帯数

平成28年12月末現在

・総人口	22,139人	(-10人)
・男	10,563人	(-12人)
・女	11,576人	(-2人)
・世帯数	11,799世帯	(-8世帯)

※()内は前月比

人口動態

平成28年12月末現在

・出生	14人	・転入	31人
・死亡	24人	・転出	31人

納税について

- 今月納期の市税 ・国民健康保険税 8期 納期限 2月28日(火)
- 夜間納税相談窓口 2月23日(木)20:00まで
- 休日納税相談窓口 2月26日(日)9:00~17:00

FM 76.9MHz エフエムもえる

留萌市情報プラザ

朝 8:05~8:10
夕 5:05~5:10

災害時は76.9MHz 留萌市とエフエムもえるは災害協定を結んでいます

主な電話番号

- 下記以外のお問い合わせ 総務課 ☎42-1801
- 市の財政、地籍調査など 財務課 ☎42-1813
- 道市民税など 税務課 市民税係 ☎56-5004
- 固定資産税など その他の係 ☎42-1804
- 広報、町内会、市民活動など 政策調整課 ☎42-1809
- 農業、漁業、水産加工業など 農林水産課 ☎42-1837
- 商工業、観光、港湾など 経済港湾課 ☎42-1840
- 生活保護、障がい福祉など 社会福祉課 ☎42-1807
- 戸籍、各種証明、国保・後期、医療費助成など 市民課 ☎42-1805
- 道路、公園など 都市整備課 ☎42-2010
- 市営住宅、建築確認申請など 建築住宅課 ☎42-2025
- 上下水道の料金・トラブルなど 上下水道課 上水道係 ☎42-5151 下水道係 ☎42-2049
- 公衆衛生、市営墓地など 環境保全課 ☎42-1806
- 市内の小中学校など 学校教育課 ☎42-3006
- 児童手当、保育園など 子育て支援課 ☎42-1808
- 社会教育、スポーツなど 生涯学習課 ☎42-0435
- 健康づくり、介護保険など 保健医療課 ☎49-6050 介護支援課 ☎49-6070
- るもい健康の駅など コホートピア推進室 ☎49-6060
- 広域ごみ処理、粗大ごみなど 留萌南部衛生組合 ☎43-2555



▲野菜栽培実験ハウスで行われている水耕栽培

NPO法人るもい農業応援隊は、留萌農業の活性化などを目的に発足し、昨年12月にNPO法人として設立しました。市が旧幌糠小・中学校で実施している6次産業化事業や就農支援事業に協力するなど、行政と農家のパイプ役を担っています。

理事長の野原守さんは「市内の農家は高齢化が進み、後継者問題などで廃業する農家も少なくありません。農業を取り巻く環境についても、いつどうなるか分からないのが現状です。だからこそ、『今できることを今始めることが大切』だと考えています」と語ってくれました。

留萌農業の活性化へ
行政と農家のパイプ役担う

主な活動としては、「るもい農業『人』と『食』の交流推進協議会」が旧幌糠小・中学校の校舎内で取り組んできた農作物の乾燥加工品製造事業を引継ぎ、乾燥野菜の加工製造と市内スーパーなどへの出荷を行っています。また、市が旧幌糠小・中学校のグラウンドに設置した2棟の野菜栽培実験ハウスで新技術を活用しながら、ミニチンゲンサイやベビリーフなどの水耕栽培を行っています。

「将来的には、乾燥野菜の加工製造や実験ハウスの水耕栽培が、冬期間の雇用創出や新規就農につながることを目指しています」

問 NPO法人るもい農業応援隊 (幌糠農業・農村支援センター内) 46-1156

◆ NPO法人るもい農業応援隊の活動などについては、左記へお問い合わせください。

留萌 ゆめみらい物語

#1 野原 守さん



NPO法人
るもい農業応援隊
理事長

のほら まもる
野原 守さん

「るもい農業応援隊としての活動は始まったばかりです。活動を通じ、多くの方の協力を得ながら、留萌農業が抱えている課題の解決策を模索していきたく考えています。一人でも多くの方に農業への関心を高めてもらい、新規就農につなげていきたいですね」と話してくれました。

サポート付き簡単オフィスWi-Fiサービス

ギガらくWi-Fi

- 安心・安全のギガWi-Fi※**
- オフィスに必要な機能をパッケージ**
- 簡単にすぐ使える**
- プロがしっかりサポート**

※ご利用中のモバイル端末がIEEE 802.11ac対応で、最大通信速度1.3Gbps以上の場合です。最大通信速度はWi-Fiアクセスポイント装置とモバイル端末間における技術規格上の最大値であり、実使用速度を示すものではありません。インターネットご利用時の速度は、ご利用環境(端末機器の仕様等)や回線混雑状況により大幅に低下する場合があります。端末の仕様について、詳細はメーカーなどにお問い合わせください。本サービスのご利用には、「フレッツ光(フレッツ 光ライトは除く)」などによるインターネット接続環境が必要です。

お問い合わせ
お申し込みは

NTT東日本・北海道 北海道北支店
0120-116-116 **通話料無料**

営業時間 午前9時～午後5時
年中無休(年末年始を除く)

K16-1314[1610-1705]

三省堂書店を応援し隊 インフォメーション

「三省堂書店を応援し隊」は、本の魅力や楽しさをひとりでも多くの方にお伝えし、地域とのつながりを大切にして、さまざまな活動に取り組んでいます。

今月の
主な活動
ご紹介

おとなのためのおはなし会

- 日時 2月14日(火) 18:30～
- 場所 留萌ブックセンター

こどもたちによる こどもたちへのおはなし会

- 日時 2月26日(日) 14:00～
- 場所 留萌ブックセンター

読み手として
おはなし会に参加しませんか？

「こどもたちによるこどもたちへのおはなし会」では、小中学生の読み手を募集しています。

また、「こどものための親子(祖父母と孫)によるお話し会」では、親子または祖父母と孫の組み合わせの読み手を募集しています。

興味がある方は、下記へご連絡ください。



■お問い合わせは 三省堂書店を応援し隊 事務所(留萌ブックセンター) ☎43-2255